令和2年2月18日
道総研　中央水産試験場

令和元年度　ニシン漁獲物調査速報(6)

1～3月に実施しているニシン漁獲物調査の結果を随時お知らせしています。
2月17日に石狩湾漁協厚田地区で水揚げされたニシンの漁獲物調査を実施しましたので結果をお知らせします。石狩湾漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】(年齢更新版)

1．漁獲状況

厚田地区では先週は連日50トン前後の漁獲が続いておりましたが、2月16日は37トン、17日は22トンでした。

2．メスの完熟率(表1)

今回測定したメスはほとんど完熟状態でしたが、「オス大」銘柄の18尾中に「子ヌケ」が1尾混じっていました。また、厚田地区では2月14日以降、群来もみられており、大型魚主体に産卵が進んでいるようです。

3．年齢別尾叉長組成(図1)

刺し網の目合は大型魚狙いの2.5寸主体であり、尾叉長は依然として30cm以上の大型個体が大半を占めました。ただし、前回2月3日の漁獲物と比べると、最頻値は31cmから30cmに若干小型になっており、年齢も5年魚が若干減少し、3～4年魚の割合が増加していました。

表1　ニシン漁獲物調査結果

銘柄	メス	オス特大	オス大	合計
漁獲重量(kg:標本船分) 漁獲尾数(標本船分)	集計中			
測定尾数	25	15	18	58
平均尾叉長(mm)	310	312	301	307
平均体重(g)	335	339	289	321
メスの割合	100%	0%	6%	
メスの完熟率*	100%		0%	95%

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの割合

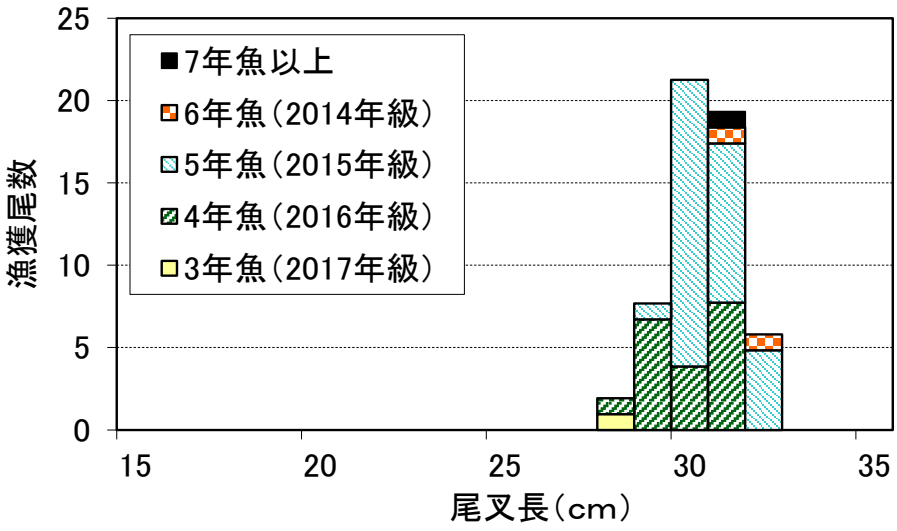

図1　2020年2月17日厚田地区　年齢別尾叉長組成